

行方市長選挙・行方市議会議員補欠選挙 開票結果

9月8日執行、行方市長選挙および行方市議会議員補欠選挙（欠員：2人）の開票結果をお知らせします。

行方市長選挙		行方市議会議員補欠選挙	
当 鈴木 しゅうや	12,044 票	当 平野 和	5,504 票
いとう 孝一	10,191 票	当 ほりい 達之	5,399 票
投票総数	22,429 票	奈良崎 きぬ子	5,195 票
有効投票総数	22,235 票	山口 りつり	4,798 票
無効投票総数	194 票	投票総数	22,414 票
投票率	72.43%	有効投票総数	20,896 票
		無効投票総数	1,518 票
		投票率	72.38%



化蘇沼稻荷神社夏祭り

地域の伝統行事 巫女舞・奉納相撲

8月25日（日）、化蘇沼稻荷神社で巫女舞や奉納相撲など、秋の訪れを告げる伝統行事が行われ、日曜日開催ということもあって、大勢の見物客で賑わいました。

今年は次木区が当番地区となり、祭りの運営にあたりました。



今年の巫女舞は、武田小6年郡司玲奈さん、同小5年の五十野夢果さん、塙歩奈さん、塙来奈さん、前田遥夢さんの5人です。

奉納相撲には、武田地区の小学生と成人あわせて約80名が参加し、優勝を目指して熱戦を繰り広げました。



映画『天心』完成披露試写会

今月からつくば市や水戸市など茨城県内で先行上映されます

北茨城市や行方市などが後援する、映画『天心』の完成披露試写会が、9月2日（月）、天心も校長を務めた東京藝術大学（当時の東京美術学校）奏楽堂で開催されました。

映画の上映に先立ち、天心役を演じた主演の竹中直人さんや天心の弟子で菱田春草役の平山浩行さん、九鬼男爵役で水戸市出身の渡辺裕之さん、映画の主題歌「亜細亜の空」を担当された北茨城市出身の石井竜也さん、同映画の松村克弥監督などが舞台挨拶を行いました。



映画『天心』の1シーン ©2013 映画「天心」製作委員会

映画は、日本近代美術の父といわれた岡倉天心の半生とともに、明治という時代にあつて日本の美を『再発見』し、新しい美を生みだそうと苦闘する天心とその弟子である若き画家たちの葛藤と師弟愛が描かれています。

この映画では、大場家住宅（玉造甲）が撮影場所（写真上）として活用されました。

映画『天心』は、つくば市や水戸市などで今月から先行上映され、来月からは全国で上映される予定です。

風土記ゆかりの地は私たちの宝物！

風土記の世界巡検バスツアー

行方市および行方交流圏協議会主催の「風土記の世界巡検」バスツアーが、8月31日と9月1日の両日、行方市内を中心に開催されました。

都市と市民の交流促進を図り風土記遺産地の環境保護に対する理解を深めようと企画されたもので、つくば市や取手市など県南から40名を超える古代史愛好家などが参加しました。茨城県考古学協会役員で講師の黒澤彰哉さんの説明を受けながら、水田開墾の歴史を伝える椎井池、古代官道「駅路」に沿う「曾尼駅家」および古代行方郡衙「井上長者曲輪」など風土記ゆかりの地を巡りました。



麻生里の中心と思われる大麻神社での見学の様子



消防長表彰を受けられました

玉造地区 瀧崎雅美さん

9月9日（月）、鹿島地方事務組合消防本部において玉造地区の瀧崎雅美さんに、田松消防長より感謝状が贈呈されました。

今般の感謝状贈呈は、北浦湖上で発生した水難事故に対し、鹿嶋市在住の他2名の方と連携しながら迅速な救出に尽力されたことによるものです。

瀧崎さんは、「事故に遭われた方を迅速に救出できたことは、地域の消防団で活動しているので一刻を争う際の心構えが培われているからだと思います。何より、本当に無事に救出できたことがうれしい」と話していました。

小学5・6年生がキャンプ体験

はじめてのキャンプ・登山体験 2013

8月18日から20日にかけて、県立中央青年の家および筑波山において「はじめてのキャンプ・登山体験2013」が開催されました。

今回は「異年齢間の交流」が一つのテーマとなっており、市内の小学校5・6年生36名に加え、行方市高校生会・行方市高校生会OB・大学生・専門学生がジュニアリーダーとして、また、行方市子ども会育成連絡協議会の指導者がサポーターとして参加しました。

筑波山登山やカレー作り、キャンプファイヤー、まが玉づくり、夜はテント泊・・・2泊3日のこのキャンプは、楽しい夏の思い出になったようです。



楽しい思い出作ったよ

玉造西小学校閉校記念祭り

来年3月に閉校を迎える玉造西小学校で、8月24日（土）、児童41人に思い出を作ろうと閉校記念祭りが開かれました。

祭りは、玉造西小を卒業した浜区と谷島区の有志による企画運営のもと、校庭中央にやぐらを組んで、児童とともに盆踊りやよさこいソーラン、祭りばやしを披露したほか、模擬店や花火などで、約500人の来場者は大いに盛り上がりしました。

その後児童は、校庭にテントを設営し、宿泊しました。

親子でふれあい 食農体験

さつまいも掘りや会食を楽しみました

9月4日（水）、農業体験やなめがたの野菜を使った会食などを通して、親子でふれあい、「食」と「農」について理解してもらうことを目的に、市農業振興センターにおいて食農体験が実施されました。

今回は、北浦幼稚園児を対象に、園児と保護者合わせて約70名が参加しました。

皆さんは、センター内の畑でさつまいも掘りを体験、そのあとコスモスの花摘みを楽しみ、なめがた産野菜や霞ヶ浦の魚についてのクイズに挑戦。昼食には、市内女性団体「虹の会」の皆さんが作ったなめがたの野菜がたっぷりの豚汁やサラダを、親子で仲良くいただき、なめがた野菜を通じて、楽しいひとときを過ごすことができました。



3分間で何匹すくえるかな？

なめがた金魚すくいまつりが開催されました

8月25日（日）、今年で5回目となる「なめがた金魚すくいまつり」が霞ヶ浦ふれあいランドで開催されました。

個人の部、幼児の部、シニアの部に分かれ、3分間で何匹すくえるか競いました。中には、106匹をすくった方もいました。

今回の大会には、奈良県大和郡山市の「金魚すくい道場」の皆さんにもお越しいただき、素晴らしい金魚すくいの技を参加者に伝授してくれました。

金魚すくいの名人対決、「金魚すくい道場（西日本）」対「金魚すくい塾（東日本）」もあり、会場は大いに盛り上がりました。



なめがた農業協同組合 しゅんぎく部会連絡会

茨城県銘柄産地の再指定を受けました

「しゅんぎく」「エシャレット」「みず菜」

行方市の主要な農産物である「しゅんぎく」「エシャレット」「みず菜」が、茨城県の青果物銘柄産地の指定更新を受けました。

銘柄産地は、県が食の安全・安心を基本に消費者や実需者ニーズに対応した生産・出荷に取り組み、品質等を高く評価された産地を指定するものです。3品目とも生産者や市場関係者の苦労により生産・販売を伸ばしてきた成果であり、さらなる産地発展のため、集まった関係者全員が決意を新たにしました。



行方市北浦みず菜部



なめがた農業協同組合 玉造エシャレット部会

弓道夏季錬成大会

8月11日(日) 麻生運動場弓道場

【団体優勝】

- 高校の部 根本隼牙 森山翔太 星野元輝
- 一般の部 元木康晴 額賀陽平 初鳥敏勝

【射込優勝】

- 高校の部 石川 樹 準優勝 根本隼牙
- 一般の部 斉藤勝美 準優勝 久保喜雄

【射込第3位】

- 高校の部 荒野ひとみ ○一般の部 初鳥敏勝

【金的賞】

- 高校の部 石川 樹 ○一般の部 谷田泰章

第7回行方杯ソフトテニス大会

8月18日(日) 北浦運動場テニスコート 他2会場

- 一般男子の部【優勝】宮崎・高木 組(新日鐵住金)
- 一般女子の部【優勝】加藤・大越 組(翔龍クラブ)
- シニア45の部【優勝】ト部・浜崎 組(四十路クラブ)
- シニア55の部【優勝】磯崎・小柴 組(勝田クラブ)
- シニア55の部【第3位】高栖・野本 組(玉造クラブ)
- シニア65の部【優勝】永田・川村 組(小見川クラブ)
- シニア71の部【優勝】矢野・阿部 組(水戸クラブ)

第12回行方市近隣市町村小学生ソフトテニス大会

8月24日(土) 玉造運動場テニスコート他2会場

- <低学年男子>【優勝】長友・松瀬 組(潮来市)
- <高学年男子>【優勝】高野・山内 組(かすみがうら市)
- <低学年女子>【優勝】関口・小川 組(龍ヶ崎市)
- <高学年女子>【優勝】三浦・宮崎 組(神栖市)

第7回行方市長杯スポーツ少年団バレーボール大会

8月31日(土) 麻生運動場体育館

- 【優勝】ブルーバース(稲敷市)
- 【第4位】北浦S T A R S

メンズ・レディースソフトバレーボール大会

9月8日(日) 北浦運動場体育館

- <メンズクラス>
- 【優勝】球遊会(行方市)【準優勝】ONE(潮来市)
- 【第3位】ビタミン(行方市)
- <レディースクラス>
- 【優勝】ONE(潮来市)【準優勝】球遊会(行方市)
- 【第3位】LOVERS(行方市)【第3位】ビタミン(行方市)

第35回行方市ふれあいゲートボール大会

9月10日(火)、北浦運動場クロッケーコートにおいて、10チームの参加により開催されました。

「なめがた狂歌」授賞式

今年もたくさんの応募ありがとうございました

9月15日(日)、霞ヶ浦ふれあいランドにおいて「第5回なめがた狂歌」授賞式が開催されました。また、霞ヶ浦ふれあいランド内狂歌の小径に、茨城県知事賞および行方市長賞作品の歌碑が建立されました。

今年で第5回を迎えた「なめがた狂歌」ですが、今回お寄せいただいた応募者数は788名、応募作品総数は1491首となりました。北は北海道から南は沖縄まで、全国各地より応募をいただき、また応募された方の年齢層も、9歳の小学生から95歳の最高齢の方まで幅広いものでした。

茨城県知事賞

早乙女が畦で見学手を出さず機械まかせで田植えが終る
群馬県前橋市 奈良 博吉

茨城県議会議長賞

清貧と誠実家訓に八十年堅く守りて幸福(しあわせ)人生
岡山県赤磐市 延原 令岱

茨城県教育委員会教育長賞

テスト中分からぬ問いとにらめっこ時間いっぱいなやみ続ける
北浦中学校 高柳 智之

行方市長賞

筑波嶺にならえば夫婦長続き男体女体付かず離れず
千葉県浦安市 岩間 直美

行方市議会議長賞

ふるさとの母から届く愛情は霞ヶ浦で捕れる佃煮
東京都文京区 大久保 昇

行方市教育委員会教育長賞

小学校一つになるよ玉造友達いっぱいふえるといいな
手賀小学校 小津 彩香

その他

選者賞4首・秀逸18首・入選142首が選ばれました。

【参照】「狂歌」とは、五七五七七の和歌様式に社会風刺や滑稽・ユーモアを詠むもので、行方市でも江戸時代に旧麻生藩の藩士を中心に盛んに行われていたものです。

